

1. 科目名（単位数）	経営学入門（2単位）	3. 科目番号	GELA1352
2. 授業担当教員	松尾 仁		
4. 授業形態	アクティブ・ラーニング（グループ・ディスカッションなどの双方向対話型授業）	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	経営学および経済学関連科目を履修していることが望ましい。		
7. 講義概要	本講義では、企業経営の基礎的な理論や現状について考察する。現代の日本では、自給自足で衣食住を満たすことはほとんどない。多くの場合、企業が生産した商品やサービス、企業での労働により、我々の生活は成り立っている。我々にとって、企業は必要不可欠な存在であり、身近な存在でもある。したがって企業経営の考え方や仕組みを理解することは重要である。そこで、本講義では、ケーススタディーや企業関連のニュースなどを用いながら、企業はどのように経営をしているのかについて考えていきたい。		
8. 学習目標	1. 経営学に関心を持てるようになり、柔軟な思考力が身につくようになる。 2. 経営学の基礎的な理論や用語を理解し説明できるようになる。 3. 企業経営の問題を発見できるようになり、解決策を考えられるようになる。		
9. アサイメント（宿題）及びレポート課題	授業内容と関連したレポートを課す。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 片岡信之・齊藤毅憲・佐々木恒男・高橋由明・渡辺峻『はじめて学ぶ人のための経営学入門 [バージョン2]』文眞堂ブックス、2018年。		
11. 成績評価の基準と評定の方法	○成績評価の基準 1. 経営学の基礎的な事項を理解し説明できているか。 2. 企業経営の問題を発見し、解決策を考えることができていないか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の30% 2 課題レポート 総合点の30% 3 期末試験 総合点の40%		
12. 受講生へのメッセージ	主体的に授業に参加し、経営学の基礎的な理論と現状を学び、企業経営のさまざまな問題について漠然とではなく論理的に考える力を身につけるよう心掛けていただきたい。		
13. オフィスアワー	授業内で通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション／われわれの生活と企業	事前学習	テキスト pp.3～12 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第2回	社会の変化と企業	事前学習	テキスト pp.13～22 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第3回	企業社会	事前学習	テキスト pp.23～32 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第4回	企業の所有と経営	事前学習	テキスト pp.35～44 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第5回	企業の目標	事前学習	テキスト pp.45～54 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第6回	経営資源	事前学習	テキスト pp.55～64 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第7回	経営組織	事前学習	テキスト pp.65～74 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第8回	企業の意思決定	事前学習	テキスト pp.75～84 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第9回	企業の競争と協調	事前学習	テキスト pp.85～94 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第10回	製品やサービスの販売	事前学習	テキスト pp.97～106 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第11回	製品やサービスの開発・生産	事前学習	テキスト pp.107～116 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第12回	財務管理	事前学習	テキスト pp.117～126 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第13回	企業の人材活用	事前学習	テキスト pp.127～136 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
第14回	企業文化	事前学習	テキスト pp.137～146 を読んでくる。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。

第 1 5 回	総括	事前学習	これまでの授業内容を整理しておく。
		事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。
		期末試験	